

小児脳性麻痺等に伴う立位・歩行障害を主体とした 運動姿勢障害に対する粗大運動能力の向上効果を 検証するための生体電位等で随意コントロールされた 装着型サイボーグ HAL に関する医師主導治験

Q:どのような治験ですか？

A:脳性麻痺等のお子さんを対象とした HAL トレーニングの効果をみる治験です。

Q:対象者はどのような人ですか？

A:年齢が5～15歳で、脳性麻痺等の疾患があり、歩行可能な方が対象です。

Q:治験期間はどのくらいですか？また、全体で何回くらいの来院が必要ですか？

A:外来通院の場合、外来受診回数は最大18回程度を予定しています。

入院の場合、入院期間は1ヵ月～1ヵ月半程度を予定しています。

すべてを入院で行う場合、参加期間中に2回入院いただきます。

入院期間は1回目が1ヵ月～1ヵ月半程度、2回目が1泊2日程度を予定しています。

Q:治験期間とは、いつからいつまでですか？

A:参加同意手続きから経過観察の評価終了までとなります。

Q:治験に参加する人全員が HAL のトレーニングを行うのですか？

A:HAL を装着する方(HAL 群)と装着しない方(対照群)ランダムに振り分けて研究が行われます。

Q:HAL 群と対照群はどのように決まりますか？

A:ランダムに決まります。ご希望に添えない場合があります。

Q:対照群になった場合は何をするのでしょうか？

A:立位・歩行を中心とした、定められた運動プログラムを行います。

Q:治験に参加することによる補助などありますか？

A:治験参加後に交通費の支給がございます。



Prof. Sankai, University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc.
治験機器ではありません。イメージ画像です。

ご興味がある方は下記までお気軽にご連絡ください。

TEL 029-888-9200 (代表)

2shal@ami.ipu.ac.jp

2022年5月27日作成